



しのめYMCAこども園 園だより

2025年度 6月号

発行者:こども園園長 草分俊一

年間聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

6月聖句 求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。

マタイによる福音書7章7節

今年のゴールデンウィークも初夏のような暑さに恵まれ、各ご家庭におかれましては有意義な時間をお過ごしになられたことと思います。こどもたちとお話をしていると家族で楽しい時間を過ごしたことをたくさん耳にすることができました。こどもたちの成長にとってかけがえのない時間となったことと思います。

この時期の園庭でのこどもたちを見ていると、園庭の隅のプランターの下を掘り起こしたり、雑草をかき分けたりしています。だんごむしを探しています。だんごむしを見つけると「だんごむしがいた！」と大きな声で教えてくれます。男の子も女の子もだんごむしを素手で捕まえています。なぜかだんごむしだけはみんな素手で触れます。少し抵抗のある子も、だんごむしを突っついたりして、だんごむしが丸まったりすると、そのかわいらしさから抵抗がなくなるのか、手にのせるようになっていきます。不思議ですね。そしてだんごむしを手のひらにのせ見せにきてくれます。友達同士でも見せ合いっこをしています。また同じく園庭の隅に生えているカラスノエンドウを探し、積んでいる姿も見受けられます。だんごむし同様に「こんなにとれたよ」と、手のひらいっぱい積んだものを見せてくれます。だんごむしもカラスノエンドウも、この時期にしか見られない自然の賜物です。その賜物を探し、触れることに時間を忘れながら体験しています。一人で探していますが、ふと気が付くと周りには仲間がいて、同じ体験をし、共感していることはこどもたちにとって心震わせる大事な遊びとなっています。

幼児部は辰巳の森公園で親子遠足を行いました。お忙しい中、保護者の皆様にはお時間を作っていただきありがとうございました。親子で遊んでいるときのこどもたちの笑顔、親子でお弁当を食べているときのこどもたちの笑顔、共に最高の笑顔でした。新年度が始まりこどもたちの不安も解消されたことと思います。そして保護者の皆様の良き交流の時になったことと思います。これからもより絆を深めこども園生活を楽しんでください。

年少さんの体操の時間がスタートしました。年中さん、年長さんの体操の時間に「プール:水泳」が始まりました。園庭やホールでの体操、温水プールでのプール体操、様々な環境の中、加藤先生、富塚先生の指導の下、楽しく、笑顔多き時間を過ごしてまいります。

日々、充実した園生活が繰り広げられていきます。この時にしか味わうことのできない新しい世界を感じ、その時の子どもたちの表情や体から溢れる感動に共感し、主体的な子どもたちの育みを大切にしながら見守っていきます。

今月もよろしくお願い致します。

【お願い】

こども園前の車道、また近隣の車道を横断している保護者の姿を目にします。

園児、小学生が真似をいたします。大きな事故につながります。必ず横断歩道を渡ってください。

ご理解とご協力をお願いいたします。